



令和2年 5月25日(月)

高山村立

高山小学校だより No. 3

〒382-0831 上高井郡高山村大字高井 3455

ユネスコスクール



## 本日より、学校を再開しました

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月13日(月)午後から5月24日(日)まで、学校が臨時休業となりました。その間、お子さんが学校に登校することができず、ご家庭で過ごすことになり、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、大変ありがとうございました。

分散登校中は、「学校に行きたい」「学校に来てうれしい」という子どもたちからの声をたくさん聞きました。本日より、学校が再開しましたが、感染防止対策を行い、「新しい生活様式」を踏まえながら、段階的に学校での教育活動を行っていきます。「三密」に避け、身体的距離を保ち、マスクの着用及び咳エチケットを行うなどの対応を行ってまいりますので、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 全校放送 岡田憲和校長先生のお話から 5月25日(月)

全校の皆さん、おはようございます。

本日より、待ちに待った学校が再開されることとなりました。

今まで不要不急の外出を避けよく我慢をし、頑張りましたね。

今までも分散登校はありましたが、全員がそろうのは本当に久しぶりですね。臨時休業が長かったので、学校でみんなで一緒に学習をしたり、生活したりするときの約束などで忘れてしまったこともあるかも知れませんが、もう一度確認をして、高山小学校で、お友達と一緒に学ぶ楽しさや、生活することの喜びをみんなで分かち合っていきましょう。

さて、長い休みが明けて、心配なことや困ったことがある人がいるかもしれません。そんな時は、遠慮をせずに、先生達に相談をしてください。担任の先生、保健の先生、近くにいる先生、誰でもよいので、声をかけてください。必ずみんなのお話を聴き、一緒になって考えてくれます。

もう一つ、大切なことがあります。新型コロナウイルスを乗り越えるため、今まで以上に学校での生活に気をつけていく必要があります。

#### 1 こまめな手洗い、うがい、消毒

学校に来たときには、玄関での手指消毒をすること。遊びや体育などの活動前後、給食前は特、手洗い、うがいを大切にしましょう。

#### 2 マスクの着用

学校内ではマスクを着用し、感染のリスクを減らしましょう。

#### 3 ソーシャルディスタンス

人との間隔を取るようにしましょう。くっつき過ぎて密にならないように気をつけましょう。教室の机の間隔もできるだけ空けるようにしました。

以上のことは、今までに比べると不便なことがあるかもしれませんが、皆さんの安全を守るために、大切なことですので、みんなで気をつけていきましょう。細かなことについては、担任の先生よりお話があるので、よく聞いてください。高山小学校全員で、新しい生活様式に慣れ、みんなで乗り越えていきましょう。

最後に、今まで十分にできなかった学習が始まります。不安な人がいるかもしれませんが大丈夫です。先生達も皆さんが分かるように精一杯授業を進めていきます。焦らずじっくりと、そして自ら進んで取り組んでいきましょう。



## ＜分散登校日の様子から＞



教室



苗植え



図書館

## 子どもたちのサポート、「高山小学校学習チャンネル」

臨時休業中、グーライトの「たかやまチャンネル」及びインターネットで学校職員による学習支援番組の放映を行いました。家庭で過ごしている子どもたちが学習したり、先生の顔を見ることで安心したりすることができるように、一生懸命、教材を作り練習をして番組づくりを行いました。学校に登校できない状況の中、少しでも心のつながりができればと職員みんなで作りました。



英語の学習



校歌ダンス



算数の学習

## 手作りのマスクをいただきました

新型コロナウイルス感染防止対応の臨時休業中に、高山小学校支援員の先生や給食センターの職員の方がミシンで布製マスクを作ってくださいました。5月18日（月）19日（火）の分散登校日に児童に一人1枚配られました。マスクが手に入りづらい中、子どもたちが新型コロナウイルスの感染防止にと心がこもったマスクです。一人一人に手渡され、マスクを手にした子どもたちは「うれしい」「ありがとう」と感謝の気持ちを口に出していました。本当にありがとうございます。大切に使ってほしいです。



## 5年生が田植えをしました

今年も5年生の稲作りが始まりました。毎年、山口政司さんが本校の稲作学習を支援してくださっています。今年、臨時休業中の5月21日・22日の分散登校日に、山口さんのご好意で2日にかけて5年生が田植えを行いました。初めて田植えをする児童もいましたが、山口さんの指導でだんだん上手に植えられるようになりました。自分の体で体験しないと分からないことがいっぱいです。稲の生長、稲刈り、はぜかけ、脱穀の後、収穫の秋が楽しみです。



### お知らせ

- ・本日、令和2年度の「学校要覧」を配布いたしましたので、ご覧ください。